

2027 年度

岩手医科大学附属病院 高度看護研修センター

認定看護師教育課程 入学者選抜試験実施要項

緩和ケア分野：B 課程（特定行為研修を組んでいる教育課程）



1. 教育理念

岩手医科大学附属病院は「誠の精神に基づく、誠の医療の実践」を理念とし医療人としての人間の育成を目指している。高度看護研修センターは病院の理念に基づき、高度な知識と熟練した技術、適切な倫理的判断を備え、対象者に水準の高いケアを提供できる認定看護師を育成し、広く社会に貢献する。

2. 教育目的

専門職業人として自己研鑽し、ケアを必要とする個人、家族、集団に対して、特定行為を含む高度で専門領域に特化した知識と看護技術を身につけ、地域や臨床現場で水準の高い看護を提供できる認定看護師を育成する。

3. カリキュラム（緩和ケア分野）

目的

- 1) 緩和ケア分野において、個人・家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- 2) 緩和ケア分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- 3) 緩和ケア分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- 4) 緩和ケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

期待される能力

- 1) 患者を全人的に理解し、QOLを維持・向上するために、緩和ケアに関する最新の知識を持ち、専門性の高い看護を実践できる。
- 2) 患者の苦痛を多角的に捉え、高い臨床推論力・病態判断力を活用し、痛みやその他の苦痛を緩和することができる。
- 3) 緩和ケアを受ける患者の家族の全体像をアセスメントし、遺族ケアを含めた必要なケアについて理解できる。
- 4) 緩和ケアを受ける患者・家族の権利を擁護し、自己決定を尊重した看護を実践できる。
- 5) 病院等の組織や医療サービス提供システムを理解し、より質の高い医療を推進するため、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとして役割を果たすことができる。
- 6) 緩和ケア分野において役割モデルを示し、組織内外の看護職に対し緩和ケアの実践を通して知識・技術を共有し、相手の能力を高める指導・コンサルテーションを行うことができる。
- 7) 緩和ケアに関する組織内外の他職種へのコンサルテーションに必要な知識や技術を習得し、コンサルテーションを行うことができる。

コアとなる知識・技術

- 1) 痛みやその他の身体的・心理社会的・スピリチュアルな問題を早期に見出し、的確にアセスメントするための知識・技術
- 2) 全人的苦痛を緩和し、QOLを向上するための症状マネジメント、コミュニケーション、多職種によるチーム医療に関する知識・技術
- 3) 家族の喪失や悲嘆に対応する知識・技術

4. 教育期間：2027年4月～2028年3月

5. 教科目と時間数

科目名		教科名	時間数 (※2) (みなし時間 1時間=45分)		(参考) 特定行為研修 (1時間=60分)
共通科目		1 臨床病態生理学	40	384	30
		2 臨床推論	45		45
		3 臨床推論：医療面接	15		47
		4 フィジカルアセスメント：基礎	32 ^(※3)		(2時間追加)
		5 フィジカルアセスメント：応用	30		45
		6 臨床薬理学：薬物動態	15		41.5 (1.5時間追加)
		7 臨床薬理学：薬理作用	15		
		8 臨床薬理学：薬物治療・管理	30		
		9 疾病・臨床病態概論	42		
		10 疾病・臨床病態概論：状況別	15		45
		11 医療安全学：医療倫理	15		
		12 医療安全学：医療安全管理	15		
		13 チーム医療論（特定行為実践）	15		
		14 特定行為実践	15		
		15 指導	15		
		16 相談	15		
		17 看護管理	15		
専門科目	認定看護分野	1 がん看護学総論	30	225	
		2 腫瘍学概論	15		
		3 がんの医療サービスと社会資源	15		
		4 緩和ケア総論	15		
		5 がん疼痛マネジメント	30		
		6 がん疼痛以外の症状マネジメントⅠ	30		
		7 がん疼痛以外の症状マネジメントⅡ	30		
		8 スピリチュアルケア	15		
		9 緩和ケアを受ける患者の家族・遺族ケア	15		
		10 臨死期のケア	15		
		11 緩和ケアにおける倫理的課題	15		
		特定行為研修 区分別科目	1 栄養および水分管理に係る薬剤投与管理関連 2 臨地実習	28 26 ^(※3)	54
選択科目		1 臨床倫理	8	24	
		2 喪失・悲嘆・死別	8		
		3 コミュニケーションスキル	8		
演習 実習		統合演習	15	165	
		臨地実習	150		
合計時間数				852	

※1 選択科目は、その習得を修了要件に含めない。

※2 認定看護師教育基準カリキュラムでは45分を1時間とみなす「みなし時間」を適用している。特定行為研修は60分を1時間とする「実時間」を適用している。

※3 実時間からみなし時間へ換算する場合は、小数点以下を切り捨てるものとする。

1) e-ラーニングについて

共通科目（指導・相談・看護管理を除く）は、自施設においてe-ラーニングで受講いただきます。

2) 特定行為実習について

原則、受講生の所属施設での実習（自施設実習）です。そのため、受験にあたっては、自施設実習の進め方を、所属施設の看護管理者と検討して下さい。

※自施設実習を実施できない場合には、別途、実習費が発生いたします。

（自施設実習の目的）

- 受講生が指導医から継続して指導を受けることができ、特定行為研修修了後の円滑な実践に移行することを目的としている。

（自施設実習により得られる効果）

- 受講生の所属施設によって求められる特定行為の内容が異なるため、受講生は自施設の状態に合わせた手順書を作成することが可能になる。
- 受講生の所属施設においても、実習を通して、安全な活動基盤を整えることに繋がる。

※実習施設（自施設）には、高度看護研修センターの特定行為連携協力施設として、連携協力体制（指導者、医療安全管理、緊急時の対応、患者への同意説明体制、該当症例数の確保等の要件を満たす体制等）に関する書類を作成していただきます。書類は、開講式後に高度看護研修センターに提出していただき（2027年5月頃）、東北厚生局へ提出します。

※自施設実習の要件は、以下のとおりです。

- (1) 継続した指導者の指導のもと安全に活動する施設基盤があり、協力施設として厚生労働省に届け出し認可された施設。
- (2) 指導に当たる者は、特定行為研修を受けている看護師に対する指導を行うために必要な以下の経験および能力を有する。
 - ◆ 医師の指導者は、臨床研修指導医と同等以上の経験を有すること。
 - ◆ 看護師の指導者は、特定行為研修を修了した者又はこれに準ずる者であること。
 - ◆ 指導者の医師又は看護師は、特定行為研修の指導者講習会を受講していることが望ましい。
- (3) 安全管理のための体制を確保していること。
 - ◆ 実習に係る医療に関する安全管理のための組織を設置していること。
 - ◆ 「実習に係る緊急時の対応に係る手順」を記載した文書を作成していること。
 - ◆ 実習に係る患者からの苦情や相談に対応できる体制を確保すること。
- (4) 実施する特定行為が、実習期間中に5例以上確保できること。
- (5) 実習としての環境が整備されること（就業とは区別できること）。

※実習施設 自施設

指定研修機関 岩手医科大学附属病院

協力施設 医療法人友愛会 盛岡友愛病院

特定医療法人 盛岡つなぎ温泉病院

6. 募集人員

分野名	定員
緩和ケア	10名程度

7. 受験資格： 共通要件および分野別要件を全て満たしていること

●共通要件

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許を取得後、通算5年以上の実務研修を有する者
- 3) 特定の看護分野（認定看護分野）での通算3年以上の実務研修を有する者

●分野別要件 《緩和ケア分野》

- 1) 通算3年以上、緩和ケアを受ける患者の多い病棟、または在宅ケア領域での看護実績（＝看護実務経験）を有すること
- 2) 緩和ケアを受ける患者を5例以上担当した実績を有すること
- 3) 現在、緩和ケアを受ける患者の多い病院、または在宅ケア領域で勤務していることが望ましい

※オンラインによる受験相談会を実施します。受験を希望される方は、ホームページを確認して下さい。

8. 出願手続

1) 願書受付期間

2026年6月22日（月）～ 2026年7月31日（金）※必着

2) 願書提出方法

レターパックライトに「認定看護師教育課程 入学願書 在中」と明記し、以下の送付先へ郵送して下さい。なお、直接の提出も可能です。

《願書送付先》

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目1-1

岩手医科大学附属病院高度看護研修センター 緩和ケア認定看護師教育課程 宛

3) 提出書類

出願書類は、以下のホームページよりダウンロードして下さい。

(URL) <https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/ant/>

(1)	入学願書（様式1）
(2)	履歴書（様式2）
(3)	実務研修報告書（様式3）
(4)	勤務証明書（様式4） ※病院等施設発行の証明書、1施設で5年以上の実務経験を満たさない場合は、複数施設分を提出すること。
(5)	推薦書（様式5） ※看護部長相当者の推薦書
(6)	事例報告【5事例】：所定の用紙により作成すること。 枠内に収まるように記入し、別紙の追加は不可とする。
	①事例報告1（様式6-1） 【4事例】 今まで受け持った緩和ケアを必要とした患者の事例4事例について、看護を要約する。 ②事例報告1（様式6-2） 【1事例】 今まで受け持った緩和ケアを必要とした患者の事例から、看護過程の展開が明確になるよう、個性も踏まえてまとめる。事例報告1の事例以外とする。
(7)	写真票・受験票（様式7） ※写真2枚必要

(8)	検定料納付票（様式8） ※領収書の写し添付
(9)	入学者選抜情報開示申請書（様式9） <u>※開示を希望する場合のみ申請。受験当日の受付</u>
(10)	看護師免許証の写し1部 ※A4版縮小コピー
(11)	レターパックライト1通（受験票返信用） （返信先の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入すること。）

※記載不十分の場合は受験できませんので、ご注意ください。

4) 検定料

55,000円（税込）

納入済みの検定料は、原則として返還いたしません。

願書受付期間内に、下記へ振込んでください。

《振込先》 岩手銀行 本町支店 普通預金 口座番号：2039440

振込名義：ガッコウホウジン 学校法人 イワテイカダイガク 岩手医科大学

お振込みの際、ご依頼人氏名の前に『緩和』を入れて下さい。

※振込用紙の控え（取扱銀行出納印があるもの）もしくはATM「ご利用明細票」の写しを
検定料納付票（様式8）に貼付してください。

※ネットバンキングによるお支払いの場合は、振込内容が確認できる画面を印刷のうえ、
同封して下さい。

5) 受験票の発行

出願書類一式を審査し、受験が認められた方は、受験票を郵送します。受験票が届かない
方は、高度看護研修センター（019-613-7111（内線 6160））までご連絡ください。受験票は、
必ず受験時に携帯してください。

9. 個人情報の利用目的

受験申請書類により取得した個人情報は厳重に管理され、受講選考業務のために利用し、
それ以外の目的に利用することはありません。

10. 試験日程と会場

1) 試験実施日・会場

2026年9月2日（水）

岩手医科大学 矢巾キャンパス（〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通 1-1-1）

2) 試験内容及び実施時間

時間	試験内容
9:00～10:30	筆記試験 専門科目Ⅰ：緩和ケアに必要な形態・機能・病態に関する知識 緩和ケアに必要な看護実践に関する知識 専門科目Ⅱ：緩和ケアが必要な事例の看護過程の展開
10:50～11:50	小論文
13:00～	面接

11. 合格発表と試験結果の通知

1) 選考方法

入学者の選考は、入学者選抜試験の総合得点上位順に、入試委員会及び教員会の議を経て選定します。

2) 合格発表

2026年9月18日（金）

3) 試験結果の通知

合否通知は本人宛に発表と同時に郵送にて通知します。また、岩手医科大学附属病院ホームページに合格者の受験番号を掲載します。電話やFAXでの合否の問い合わせは受けません。（URL） <https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/ant/>

4) 開示請求できる個人情報

受験者本人が受験者本人に係る認定看護師教育課程入学者選抜試験の成績を以下のとおり開示します。

- 開示内容 総合得点のみ
- 開示請求者 受験者本人に限る
- 開示手続き 請求にあたっては志願書類中の入学者選抜情報開示申請書(様式9)を提出願います。受験当日に受け取ります。
- 開示時期・方法 合否通知書に同封

12. 繰上合格

- 1) 入学手続き締切日後、入学辞退者が生じた場合は繰上合格の決定を行うことがあります。
- 2) 繰上合格候補者には、合格発表の合否結果と併せて繰上合格候補の案内をします。
- 3) 入学辞退者が生じた場合は入学手続き締切日の翌々日からご連絡します。
- 4) 繰上合格の連絡は成績上位順に志願者本人にメールにてご連絡致します。

13. 入学手続

- 1) 入学手続きについては、合格通知時にご案内します。
- 2) 入学手続きに必要な納付金については、以下のとおりです。
 - 入学金 55,000円（税込）
 - 授業料 990,000円（税込）※講義・実習中の交通費・宿泊費等は自己負担になります。
※自施設で特定行為臨地実習を実施できない場合には、別途、実習費が発生いたします。
- 3) 納付金は、原則として一括納入です。
- 4) 既納の入学金、授業料等は原則として返還いたしません。但し、特別の事情があると認められる場合は、納付を行なった授業料の一部を返還することができます。

13. お問い合わせ先

岩手医科大学附属病院 高度看護研修センター

(URL) <https://www.hosp.iwate-med.ac.jp/ant/>

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通二丁目1番1号

E-mail : koudokango@j.iwate-med.ac.jp

TEL : 019-613-7111(代表) 内線 : 6161